

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
52106	教育原理 Pedagogy	服部 壮一郎		専門	2	必修	1年後期
<b>科目の概要</b>							
この授業では、教育者として求められる教育の原理、思想、歴史に関する知識・視点を獲得し、それらに基づいて学校教育の意義や現代的課題について検討する。そのことを通じて、教育者として望ましい人間性を身につけることを目指す。前半の授業では設定保育の指導案作成に向けて教育の原理や思想を学習する。後半の授業では日本の学校教育をめぐる現代的課題について学習する。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 教育の原理について学ぶ。 ② 先人の教育思想や教授法について学ぶ。 ③ 日本における公教育の歴史について学ぶ。 ④ 現代教育の課題について考える。				① 教育の原理を述べることができる。 ② 先人の教育思想や教授法を述べるができる。 ③ 日本における公教育の歴史を述べるができる。 ④ 現代教育の課題に対する自分の考えを述べるができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏 み出す 力	主体性	指導案の作成に主体的に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	授業で学んだ内容を身に授業に積極的に取り入れることができる。					
考え抜 く力	課題発見力	現代教育の課題について理解し、自分なりの考えをまとめることができる。					
	計画力						
	創造力	先人の教育思想をもとに指導案を工夫することができる。					
チーム で働く 力	発信力	資料を読んだうえで、自分の意見を分かりやすく伝えることができる。					
	傾聴力	静かに集中して聞き、話の要点をつかむことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：勝野正章・庄井良信『問いからはじめる教育学』有斐閣、2017年。							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目との関連：教育制度論、保育原理 資格との関連：幼稚園教諭普通2種免許状、保育士資格							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
多様な視点から教育の原理を探求する。固定観念に縛られず、現代教育の課題に対して自分なりの考えを持てるよう、しっかりと復習に取り組むこと。				授業は集中して聞き、疑問がある場合は積極的に質問すること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		50			①	✓
							②	✓
							③	✓
							④	✓
							⑤	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		40		①				
				②	✓			
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10		①				
				②				
				③				
				④	✓			
				⑤				
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>到達レベルS(秀)：優(A)の到達レベルに加え、社会人基礎力を習得できている。</p> <p>到達レベルA(優)：教育の原理、教育思想とそれに基づく教授法、日本における公教育の歴史について総合的に理解し、それをもとに自分の教育観を明確化できる。さらに、現代教育の課題を踏まえ、理想的な幼児期の教育を自分なりに描くことができる。</p>	<p>到達レベルB(良)：Aには達しないものの、教育の原理、思想、歴史を理解し、自分の教育観を自分の言葉で表現できる。また、理想的な幼児期の教育を自分なりに描くことができる。</p> <p>到達レベルC(可)：Bには達しないものの、教育の原理、思想、歴史を理解し、幼児期の教育の特徴を述べることができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業のねらいと内容、進め方、評価について理解する。	講義	授業のねらいと内容について理解できる。	(予習) シラバスを事前に読んでおく。	90	傾聴力 規律性
2週 /	教育の原理(1): 教育という言葉の原義について	講義 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック レポートに対するコメントを加え、フィードバック	教育と福祉の相互作用について理解できる。	(予習) 教科書3~14ページを読んでおく。	180	傾聴力 規律性
3週 /	教育の原理(2): 教育の社会的機能について	講義 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック レポートに対するコメントを加え、フィードバック	教育と社会・文化との関係、その思想について理解できる。	(予習) 教科書16~25ページを読んでおく。	180	傾聴力 規律性
4週 /	教育の原理(3): 「子どもの発見」について	講義 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック レポートに対するコメントを加え、フィードバック	ルソーによる「子どもの発見」の意義を説明できる。	(予習) 教科書29~42ページを読んでおく。	180	傾聴力 規律性
5週 /	教育思想(1): 教科中心カリキュラムによる教授法	講義・演習 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	コメニウス、ヘルバルトらの教育思想を知る。	(復習) 配布した資料を読み返し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 創造力
6週 /	教育思想(2): 子ども中心カリキュラムによる教授法	講義・演習 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	ルソー、ペスタロッチらの教育思想を知る。	(復習) 配布した資料を読み返し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 創造力
7週 /	日本の公教育の歴史と思想	講義 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	戦前と戦後の教育理念の違いを理解できる。	(復習) 配布した資料を読み返し、内容を理解する。	180	傾聴力 規律性
8週 /	日本における保育実践(1): 設定保育と自由保育	講義・演習 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	設定保育と自由保育の特徴を理解できる。	(復習) 授業で学習した内容をもとに、設定保育の指導案作成に取り掛かる。	180	主体性 実行力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	日本における保育実践 (2) : 設定保育の指導案の作成	講義・演習 発表準備に関する相談	設定保育の指導案を作成できる。	(復習) 設定保育の指導案の作成を進める。	180	主体性 実行力 創造力
10週 /	日本における保育実践 (3) : 設定保育の指導案の発表	講義・演習 発表に対する講評を行い、フィードバック	設定保育の指導案を発表できる。	(予習) 指導案の発表に向けて準備する。	180	主体性 実行力 創造力
11週 /	現代教育の課題(1) : 教育の機会均等について	講義・グループ討議 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	インクルーシブ教育について知る。	(予習) 教科書63~70ページを読んでおく。	180	発信力 課題発見力
12週 /	現代教育の課題(2) : ジェンダーを学ぶカリキュラム	講義・グループ討議 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	顕在的・潜在的カリキュラムについて知る。	(予習) 教科書109~113ページを読んでおく。	180	発信力 課題発見力
13週 /	現代教育の課題(3) : 道徳は何のためにあるのか	講義・グループ討議 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	道徳教育の歴史と問題点について知る。	(予習) 教科書113~117ページを読んでおく。	180	発信力 課題発見力
14週 /	現代教育の課題(4) : 生涯学習・社会教育とは何か	講義・グループ討議 リアクションペーパーに対するコメントを加え、フィードバック	社会教育・生涯学習の歴史と現代的意義について知る。	(予習) 教科書162~171ページを読んでおく。	180	発信力 課題発見力
15週 /	まとめ	講義	教育原理と現代教育の課題を学ぶことの意義が分かる。	(復習) 学習した内容を整理し、最終レポートを作成する。	270	傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力